



縄文シティサミット in ひがしまつしま

10月15日(日)、東松島市コミュニティセンターで「縄文シティサミット in ひがしまつしま」が開催されました。「縄文シティサミット」は縄文遺跡を有する都市が集い、縄文遺跡を生かしたまちづくりや縄文の魅力を発信するもので、当市では16年ぶりの開催。全国から13都市の代表が集まりました。



Summit サミット

今年のサミットのテーマは「縄文に学ぶ SDGs」。環境の変化や災害を乗り越え、1万年以上も自然と共生してきた縄文人の暮らしから、持続可能な社会を考えました。当市は里浜貝塚で明らかになった縄文人の「リサイクル精神」や、5千年以上も自然とともに生き、海や森の恵みを受け続けた暮らしぶりを紹介しました。



Reception レセプション

サミット後に開かれた交流レセプションでは、市内外の有志の皆さんによる『100通りのありがとう』ミュージカルが披露され感動を呼びました。

Excursion

エクスカージョン・視察

翌日は、伝承館と震災復興祈念公園を視察。その後、史跡公園でカキ汁のおふるまいとふるさと大使鹿嶋静氏らによるヴァイオリンの演奏を楽しんでいただきました。



11/5 奥松島縄文村まつり

縄文村まつり & ナイトミュージアム × バーバー!

縄文村の秋を楽しむ2大イベント「奥松島縄文村まつり」と「ナイトミュージアム × バーバー!」を11月初旬に開催!市内を中心に多くの方にご来場いただきました。

11月5日、奥松島縄文村まつりを開催しました。今年は4年ぶりに縄文服の試着コーナーを復活!70名が縄文人になりきり写真撮影を楽しみました。カキ剥き競争&火おこし競争では賞品のカキをめぐる縄文スキルを競い合いました。なんと両競争で入賞するという「現代の縄文人」も現れ、会場は大いに盛り上がりました。



11/3 ナイトミュージアム × バーバー!

毎年人気のナイトミュージアムを11月3日に開催。真っ暗な展示室を学芸員がガイドする「夜の博物館ツアー」や、地元有志による「バーバー!」で飲食と映画を楽しんでいただきました。

文化財講演会 開催のお知らせ

えみし さくこ わじん
『蝦夷と柵戸(倭人)』
 - 古代牡鹿地方の住民の実態に迫る! -

蝦夷との辺境の地にあった古代牡鹿地方。そもそも「蝦夷」とはどのような人々だったのか。古代牡鹿郡を治めた東北最大の豪族「道嶋氏」とはどんな一族だったのか。古代石巻地方の住民の実態に迫ります。

日時 令和5年12月17日(日)
 13:00 ~ 15:00

会場 矢本東市民センター

講師 熊谷公男氏
 (東北学院大学名誉教授)

要予約 申込先: 縄文村(水曜休館)
 0225-88-3927

- ①参加者全員の氏名
- ②代表者住所
- ③代表者電話番号



メール用